



滝内歯科医院 医院だより

〒660-0871

尼崎市建家町77番地

TEL 06-6412-6480

<http://www.takiuchi6480.com/index.html>

先日、すかっとした青い空とまぶしいばかりの太陽をみながらふらっと武庫川へ。この1週間前にももうきれいに咲いていたけど、この日は満開のコスモス。たくさんの方が本気のカメラでコスモスに夢中でした。コスモスのまわりではバッタがウキウキとはねまわり、網と虫かごを持った子どもたちでにぎわってました。遠方までいかずとも、少し足をのびした近場でも十分季節を感じられるものですね。



歯医者だけが知っている…!?

歯にまつわるいろいろ話

動物たちの歯はどうなっているの??

動物たちの歯は人間と比べ、“歯の本数”や“しくみ”がかなり違うことをご存知ですか？
そこで今回は、動物たちの歯はどうなっているのかを皆さんにご紹介させていただきます。

イヌの歯

イヌの歯は全部で42本あります。イヌは人間よりも顎が長い分、歯の本数も多くあります。イヌは生後2週間で乳歯が生えてきて、半年くらいで永久歯に生え替わります。人間と同じで一度だけ歯が生え替わりますが、抜けた乳歯は、エサと一緒に飲み込んでしまうことが多いそうです。



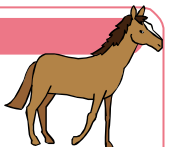
ゾウの歯

ゾウの歯はたった4本しか生えていません。その一本一本はとても大きく、重さは3キロくらいあります。ゾウは一生で6回も歯が生え替わります。



ウマの歯

ウマの前歯は上下12本、奥歯は上下24本生えています。ウマは前歯で短い草を引き抜き、奥歯でこすりあわせて草を食べるため、1年間で2ミリずつ歯がすり減っていくそうです。



サメの歯

サメは顎の力で獲物をとらえ、体を振り回して食いちぎります。実はこの時に歯が抜けることもあるため、サメの歯の裏側には常に新しい歯が準備され、抜けたらベルトコンベア式で生えてきます。サメは一生で数千回も歯が生え替わります。

